

## 令和3年度第2回シンビオ社会研究会講演会

### 基調テーマ「2050カーボンニュートラル達成へのベストミックスを考える」

この講演会は京都大学宇治キャンパスの会場と「ZOOM」を使つてのWeb方式のハイブリッド方式で実施します。講演会は、講演の部と総合討論の部の2本立てになっています。なお会場参加者は20名までとし、会場参加の希望者が20名を超えた場合Web方式にて参加をお願いします。(本事業は、経済産業省資源エネルギー庁の委託のもと、日本立地センターの支援を得て実施します。)

日時：2021年12月1日(水)13:20～17:30 (13:00 ZOOM開設、会場受付開始)

会場：京都大学宇治キャンパス 遠隔会議室 (WEB方式及び会場参加にて実施)

会場への交通はURL(<http://www.uji.kyoto-u.ac.jp/>)

主催：NPO法人シンビオ社会研究会

共催：京都大学エネルギー理工学研究所 ゼロエミッション研究拠点

協力：一般社団法人 日本立地センター

### =====プログラム概要=====

13:00 ZOOM 開設及び会場受付開始

13:20～13:30 開会の挨拶 吉川榮和シンビオ社会研究会会長

#### 講演の部

13:30～15:30

(総合司会 吉川榮和シンビオ社会研究会会長)

講演の部は2050カーボンニュートラル達成への再生可能エネルギーと原子力の協働をテーマに次の3つの講演で構成されます。

【講演1】13:30～14:10 (司会 京都大学 吉川 暹 氏(当会顧問))

表題「電池の適材適所—電池は再エネの変動性を補償しうるのか?—」

講師 京都大学 八尾 健 氏(当会顧問)

【講演2】14:10～14:50 (司会 岡山大学 五福 明夫 先生(当会理事))

表題「太陽光パネル・燃料電池・蓄電池より構成された分散型電力供給システムのアベイラビリティ解析—GO-FLOW手法によるループ構造システムの解析—」

講師 宇都宮大学 松岡 猛 氏

【講演3】14:50～15:30 (司会 京都大学 吉川 榮和 氏(当会理事))

表題「2050カーボンニュートラル達成の決め手は安全性を高めた原子力の活用」

講師 東京工業大学 奈良林 直 氏

~~~~~休憩 約10分~~~~~

**総合討論の部**

15:40～17:30

共同司会：奈良林 直 氏(東工大)及び森下和功氏(京大、当会理事)

テーマ:カーボンニュートラル50に向けて:第6次エネルギー基本計画(素案)の実現性を問う

趣旨説明 司会 15:40～15:50

話題提供①「第6次エネルギー基本計画とその問題点」

パネリスト 国際大学副学長 橘川 武郎 氏 15:50～16:10

話題提供②「原子力技術の社会的理解について原発裁判から考えること」

パネリスト 大阪大学 堀池 寛 氏(当会顧問) 16:10～16:30

~~~~~休憩 約10分~~~~~

**総合討論**

司会、パネリスト、参加者全員

16:40～17:30

17:30 閉会の挨拶 吉川榮和シンビオ社会研究会会長